

科目名		授業形態	担当教員名	
歯周病学		講義	年名 淳	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
15 時間（1 単位）		8 回	1 年次	後期
授業の目的・概要				
<p>少子高齢化社会を迎えた日本において、口腔内だけではなく全身の健康を維持するためには、歯周病の予防と治療が大変重要です。歯科医院の歯周治療において歯科衛生士の果たす役割は、最も大きくやりがいのある仕事となっております。ここでは、歯周病の基礎知識と予防法、治療法について詳しく学びます。</p>				
授業の到達目標				
<p>1. 歯周病の現状と正常な歯周組織について説明できる。  2. 歯周病の分類と原因について説明できる。  3. 歯周病と全身との関連性について説明できる。  4. 歯周治療の流れ、検査について説明できる。  5. 歯周基本治療について説明できる。  6. 歯周外科治療について説明できる。  7. 口腔機能回復治療およびSPTについて説明できる。  8. インプラント治療とインプラント周囲炎について説明できる。</p>				
授業計画				
回	内容			
1	歯周病の分類 正常な歯周組織の構造と機能			
2	歯周病の分類と原因			
3	ペリオドンタルメディスン（口腔と全身の相互作用）			
4	歯周治療の流れ 歯周治療の検査（問診 歯周組織検査 レントゲン検査 口腔内写真等）			
5	歯周基本治療の概要 薬物療法 口腔清掃指導 スケーリング SRP シャープニング			
6	歯周外科治療 根分岐部病変 歯内歯周病変			
7	口腔機能回復治療 SPT リスクファクターに対する指導			
8	インプラント治療とインプラント周囲炎			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	70%	国家試験対策を踏まえた内容の試験を行います		
レポート・課題	15%	歯周病学における重要課題についてのレポートを評価します		
小テスト	15%	定期試験に関わる小テストを行います		
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
歯科衛生学シリーズ 歯周病学	全国歯科衛生士教育協議会		医歯薬出版株式会社	
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
ペイリオドントロジー&ペリオドンティクス 上下巻	月星光博		クインテッセンス出版	
自由記載				
備考				